+1 プラスワンリビング
LIVING
屋根では味わえない感動体験を。

# 屋上庭園
# プラスワンリビング
## 取扱説明書

●このたびは、プラスワンリビングをお買い上げいただきありがとうございます。
●この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
　また、ご使用になる前に「安全上のご注意」（7 ～ 12 ページ）を必ずお読みください。
●本書は必要なときにすぐ参照できるよう、お手元においてご利用ください。

**製品に付属の説明書がある場合は、併せてお読みください。**

プラスワンリビングは、
株式会社 innovation が提供する
木造住宅専用の屋上庭園です。

# もくじ

## はじめに


● 各部のなまえ ..... 4
床材 ..... 4
家具 ..... 4
オーディオビジュアル機器 ..... 5
アウトドア ..... 6
ガーデニング ..... 6

● 安全上の注意 ..... 7
全般的なこと ..... 8
シーン別のご注意 ..... 10
製品別のご注意 ..... 11

● 知っておいていただきたいこと ..... 13
ご近所への思いやり ..... 13
農薬や殺虫剤を使うとき ..... 13
24 時間換気システムがあるとき ..... 13
屋上のご使用について ..... 13
屋上庭園をキレイに快適に保つコツ ..... 13

● はじめてお使いになるとき ..... 14
自動水やりシステムの設定 ..... 14
ドレン（排水口）の確認 ..... 14
貯水機能付きプランター ..... 14
全天候型スピーカー受信機の設定 ..... 14


## 使い方


● 自動水やりシステム ..... 15
基本の使い方 ..... 15

● 貯水機能付きプランター ..... 15
基本の使い方 ..... 15

● ハンモック ..... 16
基本の使い方 ..... 16

● 全天候型スピーカー／
ポータブルスピーカー ..... 17
基本の使い方 ..... 17

## お手入れ


● お手入れと点検 ..... 18
お手入れ・点検早わかり表 ..... 18

● 植栽・排水廻り ..... 20
芝生 ..... 20
樹木 ..... 21
側溝・排水口 ..... 21

● 床材 ..... 22
タイル ..... 22
デッキパネル ..... 22

● ジェットバス ..... 23
浴槽 ..... 23
ジェットバスカバー ..... 23

● 素材別のお手入れ ..... 24
シンセティック素材・天然木・金属・
プラスチック・FRP・陶器・天然石 ..... 24
布（クッション・パラソル・シェード・
ハンモック・スクリーン） ..... 26


## こんなときは


● よくあるご質問 ..... 27

● アフターサービス ..... 28
防水保証の延長について ..... 28
修理を依頼されるとき ..... 28
補修交換用品・消耗品のご案内 ..... 29

# 各部のなまえ

使 使い方ページ　手 お手入れページ

## 床材

手 P22

タイル

デッキパネル

## 家具

手 P24～26

シンセティック素材

コーナーソファー
（シートクッション・
バッククッション付き）

ローテーブル

ソファー
（シートクッション付き）

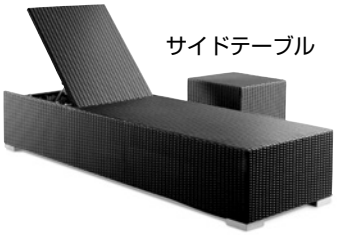
コーヒーテーブル

バーカウンター
（ハイチェアー２脚付き）

テーブルセット
（チェアー４脚付き）

デイベット

サイドテーブル



ダイニングテーブルセット
（スツール２脚・ベンチ付き）

キッチン台

## 木製・金属素材

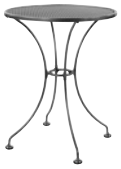
手 P24～26

テーブルセット
（チェアー４脚付き）

パラソル付きテーブルセット
（チェアー４脚付き）

リクライニングチェアー

丸テーブル



ダイニングテーブルセット
（チェアー４脚付き）

木製テーブルセット
（チェアー２脚、ベンチ付き）

カフェテーブルセット
（チェアー２脚付き）

木製コーヒーテーブル

クッション付き
木製ベンチ

スイングベンチ

※屋根シートは
付いていません。

## オーディオビジュアル機器

手 P18

全天候型スピーカー
（受信機・アンプ付き）

使 P17

ポータブルスピーカー

使 P17

プロジェクター
（送信コード・スクリーン付き）

# 各部のなまえ（つづき）

## アウトドア

ジェットバス
手 P23

天蓋（シェード付き）
手 P26

シェード
手 P26

ハンモック
（スタンド付き）
使 P16　手 P26

バーベキューコンロ（ガス式）

バーベキューコンロ（炭式）

木製ガーデンシンク
手 P24 ～ 25

ティーセット

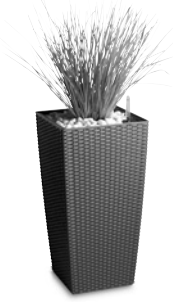
フープドッグステイ
手 P24 ～ 25

バス付き水栓
手 P24 ～ 25

## ガーデニング

手 P20 ～ 21、24 ～ 25

プランター
（貯水機能付き）
使 P15



プランター

（植物付き）

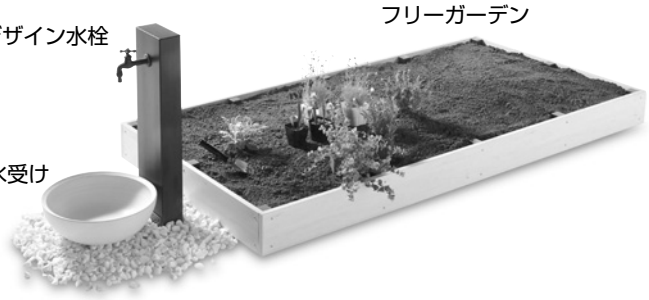
（オブジェ付き）

（ホワイト丸タイプ）

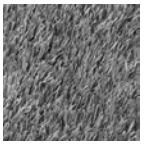
（ブラック四角タイプ）

オブジェ

フリーガーデン




人工芝



# 安全上の注意

本書には、人への危害や財産の損害を未然に防ぎ、製品を安全にご使用になるため、守っていただきたい事項が記載されています。

本製品を安全にご使用いただくための注意事項を次のように記載しています。

**⚠警告** 誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負うなどの人身事故が生じることが想定されます。

**⚠注意** 誤った取り扱いをすると、軽傷および物的損害の発生が想定されます。

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

## 免　責

- 地震・雷・台風・火災・第三者の行為、その他事故・お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- お客様、もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた事故、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。
- 屋上からの物品の落下や飛散により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 植物の枯れ・製品破損時の補修、交換は有償となります。
- 家具やプランターが倒れて壊れた場合、保証などはしておりません。台風や大雨などの場合、事前に安全な場所へ移動する、収納する、固定するなど、適切な対応をお願いします。
- 木や石、陶磁器など天然素材を使用している製品は、色調やサイズ形状に若干の個体差があります。
- 水廻り設備、見切り材には色ムラ、色の濃淡、凹凸等があるため、全く同じ色や模様の製品を選別して出荷することはできかねます。

# 安全上の注意（つづき）

## 全般的なこと

### 基本の注意事項です

| ⚠警告 | |
|---|---|
| 禁止 | **●分解や改造はしない。**<br>（火災や感電、ケガ、故障の原因となります。）<br>**●製品本来の目的以外の用途には使用しない。**<br>（ケガや故障の原因となります。）<br>**●焚き火、芝焼き、花火はしない。**<br>（火災の原因となります。また、ろうそくやランタンなどの火気を使用するときは、完全に火の始末をしてください。）<br>**●次のようなものを屋上に放置しない。**<br>● ガラス<br>● 水の入ったペットボトル<br>● 光を集める凸レンズや凹面鏡、またはこれらと同じ作用が働くもの<br>（火災や破損の原因となります。）<br>**●家具の近くでヒーター、照明器具を長時間使用しない。**<br>（火災や破損の原因となります。） |
| 必ず守る | **●次のような異常時は直ちに使用を中止する。**<br>● 故障や破損・変形したとき<br>● 製品に強い衝撃がかかったり、ぐらつくとき<br>● 異常燃焼やガス漏れ・ガス臭のするとき<br>● 水が止まらないとき<br>（事故の原因となります。）<br>**下記の処置の後、すぐにお客様専用ダイヤルにご連絡ください。**<br>● コンロ：消火する<br>● 水廻り設備：水道の元栓を閉める<br>● 電気製品：電源を切り電源プラグをコンセントから抜く<br>**●洗浄剤・殺菌剤を使用する際は、中性のものを使用する。**<br>（床材や防水層に薬剤が付いたり残留したりすると、破損･腐食による事故･水漏れの原因となります。）<br>**●オプション製品や土壌の追加および工事をする場合は、次のことに注意する。**<br>● 家具やプランター、土壌追加時の荷重オーバー<br>（製品が破損する恐れがあります。）<br>**→建築基準法で定められた積載荷重 180kg/m$^2$ を超えることが想定される場合は、販売店にご相談ください。**<br>● 防水層の欠損<br>（漏水の原因となります。） |

## 転落・転倒・落下などの事故、ケガの原因となります

### ⚠警告

**禁止**

**●手すり・立ち上り壁・家具・見切り材の上などに乗らない。またペットや家畜、物を乗せない。**
**●踏み台になるものやハシゴとして使えそうなものを壁の近くに置かない。**
**●製品によりかかったり、製品の上で飛び跳ねない。**
**●屋上から階下にものを落とさない。**
（転落・転倒などの事故、ケガの原因となります）

**必ず守る**

**●お子様、高齢者、妊婦、また身体の不自由な方がご使用される場合は、周囲の方が注意する。**
（転落・転倒などの事故、ケガの原因となります）

**●製品をなめる、飲み込む、引っ張る、またはお子様がいたずらをしないよう周囲の方が注意する。**
（健康に悪影響を及ぼす恐れがあります。）

**●日差しの強い季節はシェードなどで日陰をつくる。また必ず履き物を使用する。**
（熱中症や、表面温度の上がった床材でヤケドをする恐れがあります。）

**●床材や防水層の露出面が雨などで濡れている場合は、滑りやすいので注意する。**
（転倒やつまずきの原因となります。特に水廻り設備の近くでは注意してください。）

**●製品表面や切り口のザラツキやササクレに注意して取り扱う。**
（ケガの原因となります。）

## 製品の落下や飛散・破損の原因となります

### ⚠注意

**禁止**

**●ペットや家畜などを屋上で飼育しない。また、屋上で遊ばせる際は、必ず飼い主様の目の届く範囲で遊ばせる。**
（手すりや立ち上がり壁を越えると、落下の原因となります。）

**●悪天候、風の強いとき、次のものは屋内で保管するか、壁ぎわに寄せて結束する。**
- 家具、プランター、クッションなど
- 割れやすいものや壊れやすいもの　● 軽いものや飛散しやすいもの

（屋上はとても風の影響を受けやすい場所です。落下・飛散・転倒の原因となります。）

**●次のような破損の原因となる行為、乱暴な取り扱いは絶対にしない。**
- ハンマーで叩いたり、強い衝撃を与える。
- 先端の尖ったもので突く。
- 局部的に重い物を載せる、立てかける、ぶらさげるなど荷重をかける。
- ボールや石などを投げつける、重量物を落とす、踏みつける。

（事故や破損、性能低下の原因となります。）

**必ず守る**

**●製品を移動する際は次のことに注意する。**
- 水を使用する製品は水を抜く。
- 引きずらず手で持ち上げて運ぶ。
- 重量物は持ち上げる際に注意する。

（ケガ、破損の原因となります。）

**●製品の移動や積み重ね、組み立て、開閉や折り畳みなどの操作はゆっくりと確実に行う。**
（あわてると、すき間に手や指を入れケガ、破損の原因となります。）

# 安全上の注意（つづき）

## シーン別のご注意

### ガーデニング（植栽）

| ⚠警告 | |
|---|---|
| 禁止 | **●人、ペットや家畜が食べて有害になるような植物は植えない。**<br>**●自動水やりシステムを経由した水は、人が飲んだり、ペットや家畜に与えたりしない。**<br>（健康に悪影響を及ぼす恐れがあります。）<br>**●芝生のエアレーション（芝生の穴あけ作業）は、絶対にしない。**<br>（水やり用ホースや防水層などを傷つける恐れがあります。） |
| 必ず守る | **●剪定などの適切な管理を継続して行う。**<br>（大きくなりすぎた樹木は倒木や飛散、荷重超過などの原因となります。） |

### バーベキュー

| ⚠警告 | |
|---|---|
| 禁止 | **●コンロを屋内、テントなどで使用しない。また石やブロック、板などで全体を囲んで使用しない。**<br>（一酸化炭素中毒死や酸欠により窒息死の恐れがあります。また、屋外であっても狭い空間では換気に注意してください。）<br>**●コンロの上や周囲に次のようなものを置かない。**<br>● 燃えやすいものや可燃物（枯れ葉など） ● 引火物（ガソリン、ベンジンなど）<br>● 通気の妨げになるもの ● 落下の恐れのあるもの ● 電源コード<br>（火災やヤケドの原因となります。）<br>**●コンロに手や顔を近づけない。**<br>**●使用中または使用直後はコンロに触れない。**<br>（ヤケドの原因となります。特にお子様やペットには注意してください。）<br>**●起こした炭をタイルやデッキパネル、芝生などの上に置いたり、シンクやジェットバスなどの水場に入れたりしない。また、机の上などにも置かない。**<br>**●起こした炭や残飯などを排水口や側溝に流さない。**<br>（火災や、防水層の破損による漏水の原因となります。） |
| 必ず守る | **●コンロは必ずタイル舗装面に置いて使用する。**<br>**●万が一、火の粉や炭が床に落ちた場合は十分散水する。**<br>（火災の原因となります。デッキパネルは木材と樹脂でできた人工木材ですので、焦げることがあります。）<br>**●コンロを移動する際は、消火し、器具の温度が下がってから移動する。**<br>**●使用するコンロの取扱説明書をよく読んで、使用上の注意を守って利用する。**<br>（火災やヤケドの原因となります。） |

※バーベキューコンロ（ガス式）用のガス缶は、「プラスワンリビングオンラインショップ」よりご購入いただけます。

## 製品別のご注意

### 床材（タイル／デッキパネル）

**詳細は製品に付属の説明書を参照してください。**

**⚠警告**

禁止

**●床材を取り外して屋上を使用しない。（ただし、ベランダの金属防水は歩行が可能な仕様です。）**
（防水層が破損し、漏水の原因となります。）

**⚠注意**

必ず守る

**●重量物を置く場合は、十分厚みのある、変形しない大きな敷板などの上に置く。**
（割れ・へこみ・曲げなど変形の原因となります。）

### 金属防水（側溝／排水口／床面）

**⚠警告**

禁止

**●防水層が露出した状態で、次のことはしない。**
- 火気の使用
- 溶剤、ガソリン、不凍液、薬品類などをこぼす。
- 重量物を引きずる。
- 角鉄材などを落とす。
- 衝撃を与える。
- ゴルフの練習
- 自転車などの使用

**●側溝部に乗らない。**
（火災や破損・腐食による漏水の原因となります。）

**●カッターなど鋭利なもの、スコップなどで防水層を傷つけない。**

**●排水口や側溝に土や雪、ごみを捨てたり流さない。**
（漏水や排水不良・蚊の発生の原因となります。物が詰まったり、土がこぼれた場合は、すぐに取り除いてください。）

必ず守る

**●万が一、露出した防水層にテーブル、チェアー類などをおく場合は、脚をゴムキャップなどで保護する。また、角のある物を置く場合は、下にゴム板などを敷いて養生する。**
（キズが付くと漏水の原因となります。）

**●側溝や排水口は、月に 1 回以上清掃する。**
（ゴミが詰まると、漏水や排水不良の原因となります。）

### 家具（シンセティック素材・天然木・スチール / プランター / ハンモック（スタンド付）/ スイングベンチ）

**詳細は製品に付属の説明書を参照してください。**

# 安全上の注意（つづき）

## シェード / パラソル

詳細は製品に付属の説明書を参照してください。

| ⚠警告 | |
|---|---|
| 必ず守る | ●使用後は取り外して収納する。<br>（転倒や飛散の原因となります。） |

## 水廻り設備（バーカウンター / ジェットバス / デザイン水栓（水受け）/ ガーデンシンク）

詳細は製品に付属の説明書を参照してください。

| ⚠警告 | |
|---|---|
| 必ず守る | ●バーカウンターやジェットバスの混合水栓は、使用前に設定温度を確認する。<br>（熱湯が出るとヤケドの原因となります。）<br>●油やジュースなど水以外のものを流す場合は、排水管が下水につながっていることを確認する。<br>（排水管詰まりによるあふれの原因となります。つながっていない場合は、室内の排水口から流してください。）<br>●長期間使用しないとき、冬場など凍結する恐れがある場合は、水道の元栓を閉め水抜きをする。<br>（予期せぬ事故や故障、凍結により、給水管の破損や漏水の原因となります。） |

## オーディオビジュアル機器(TV/全天候型スピーカー/アンプ/受信機/アダプター/プロジェクタ/スクリーン/ポータブルスピーカー)

詳細は製品に付属の説明書を参照してください。

| ⚠警告 | |
|---|---|
| 禁止 | ●全天候型スピーカー以外の AV 機器は屋上に設置・放置しない。<br>（雨や粉じん、太陽の熱による故障の原因となります。） |
| 必ず守る | ●夏場の暑い時期、塔屋は定期的に換気や温度調整をする。<br>（高温による、発熱、故障の原因となります。） |
| ⚠注意 | |
| 禁止 | ●風が強い日は、スクリーンを使用しない。<br>（突風にあおられてスクリーンがあばれることがあります。） |
| 必ず守る | ●テレビやアンプは定期的に設置棚への固定が十分か確認し、ほこりを払う。<br>（落下による故障やケガの原因となります。）<br>●棟屋内の温度、湿度が上がらないよう、定期的に換気や温度調整をする。<br>（高温による、発熱、故障の原因となります。）<br>●スクリーンは使用前に、必ず金具が固定されていることを確認する。<br>●スクリーンは使用後に、必ず巻き取り室内で保管する。<br>（突風にあおられてスクリーンがあばれることがあります。） |

# 知っておいていただきたいこと

## ご近所への思いやり

- 屋上を使用する際は、ご近所へ迷惑にならない範囲で使用してください。
- 散水する場合は、周囲へ水が飛び散らないようご注意ください。
- バーベキューなどをする場合は、周囲へ煙が流れないようご注意ください。
- 音楽などを楽しむ場合は、適切なボリュームに設定してください。
- 夜間に使用する際は、大声で騒いだり、大きな音を出さないようご注意ください。



## 農薬や殺虫剤を使うとき

### 散布前

- 使用する薬剤の説明書をよく読んでください。
- 屋上庭園全体に薬剤を散布する場合は、ゴム手袋・ゴーグル・レインコートなどでしっかり防護してください。
- 噴霧器・計量カップ・雑巾などの道具をあらかじめ用意してください。
- 自宅・近隣の窓が開いていないか、洗濯物などが出ていないかを確認してください。
- 風の強い日や真夏の日中は薬剤を散布しないでください。

### 散布中

- 薬剤が製品の表面に付着しないようにしてください。表面が変色する恐れがあります。付着した場合は、水などで洗い流してください。

### 散布後

- 残った薬剤は排水口に流さないでください。（できるだけ残さないように作り、最後まで使い切りましょう。）
- 道具をきれいに洗った後、石鹸で手を洗い、うがいをしてください。

## 24 時間換気システムがあるとき

- 24 時間換気システムは、絶対に運転を止めないでください。
  従来の屋根と比べ、プラスワンリビングの家は、小屋裏の空気量が減ります。通常の生活には問題ありませんが、24 時間換気システムを止めた状態で室内の温度が急上昇すると、結露することがあります。

## 屋上のご使用について

- 屋上は大変日差しの強い場所です。表面温度の上がった床材にビニールやプラスチックなどの樹脂製品を放置すると、溶けることがあります。

## 屋上庭園をキレイに快適に保つコツ

### 植　物

- 植物は気候、地域、日照、風のあたりなどにより左右されます。環境やお手入れの状況によっては、雑草や病気、虫や鳥が集まり、ついには植物が弱り枯れてしまうことがあります。
  植物は生物です。愛情をもって植物に接することがなにより大切です。
- お手入れの詳細については、20 ～ 21 ページをご覧ください。

### 製　品

- 使用環境や使い方、お手入れの頻度やその方法により、製品の寿命が大きく変わります。
- 製品は屋外での使用を想定していますが、屋外では紫外線、風雨、ホコリなどによる経年変化（サビや色の変化など）、汚れの付着が起こります。
  安全に快適にお使いいただくため、定期的なお手入れ・メンテナンス・保管をおすすめします。
- お手入れの詳細については、18 ～ 26 ページをご覧ください。
- 補修交換用品については 29 ページをご覧ください。

# はじめてお使いになるとき

## 自動水やりシステムの設定

- 別冊の「タイマー時間切替手順書」を参照して、季節に応じたタイマーの設定をしてください。

## ドレン（排水口）の確認

- ドレンに詰まりがないかをご確認ください。

## 貯水機能付きプランター

- 初めて植物に水やりをするときは、用土の上から水を入れます。給水シャフトは使用しません。
  詳細は、15 ページを参照してください。

## 全天候型スピーカー受信機の設定

- 受信機（BLUETOOTH ミュージックレシーバー）を使用するには、iPhone や iPod などの音源と「ペアリング」が必要です。
  詳細は、17 ページを参照してください。

# 自動水やりシステム

## 基本の使い方

- **詳細は製品に付属の説明書を参照してください。**
- タイマー設定方法についての詳細は、別冊の「タイマー時間切替手順書」を参照してください。

# 貯水機能付きプランター

## 基本の使い方

- **詳細は製品に付属の説明書を参照してください。**

### 水やりのしかた

**最初の 1 ヶ月**

**① 用土の上から、全体に行き渡るように水を入れます。**

- 水位計の水位がゆっくりと上がってきます。様子を見ながら少しずつ注ぎ、水位計の半分程度まで水を入れます。
- 給水シャフトからは水を入れないでください。

**後日、水位計が min になったら・・・**

用土の上から水位計の半分程度まで水を入れてください。
この期間に植物と用土がなじみます。

**通常の水やり（2 ヶ月目以降）**

**① 給水シャフトから、水位計の max まで水を入れます。**

- max を超えたときは、底ネジを外すか鉢を傾けて排水してください。
- クレイ（Lechuza-PON）が、用土まで水を吸い上げます。

**後日、水位計が min になったら・・・**

7 ～ 10 日間※は水を入れない**「乾燥期間」**を設けてください。
乾燥期間に植物は水を求めて根を伸ばし、丈夫に育ちます。

※目安の期間です。植物の種類にもよりますが、土が乾燥してきたら水を入れてください。

# ハンモック

## 基本の使い方

- **詳細は製品に付属の説明書を参照してください。**
- ハンモックスタンドの耐荷重は、ハンモックの重さ（2.7kg）を含み **120kg** です。
  重量オーバーの状態で使用しないでください。

使用前

**① ハンモックスタンドを説明書に沿って組み立て、高さの調節をします。**

**② ハンモックを説明書に沿って調整します。**

使用中

**③ 使用上の注意を守って使用してください。**

使用後

**④ ハンモックは使用後必ず屋内で保管してください。**
（色あせや生地を傷める原因となります。）

# 全天候型スピーカー / ポータブルスピーカー

## 基本の使い方

### 受信機（BLUETOOTH ミュージックレシーバー）のペアリング

- **詳細は製品に付属の説明書を参照してください。**

● 受信機を初めて使用するときには、「ペアリング」が必要です。
「ペアリング」が完了すると iPhone や iPod の音をスピーカーから聞くことができます。

（表示画像はイメージです。）

①

②

③

④

⑤

ペアリングが終了すると、受信機の LED ランプが青く点灯します。

● 送信機（iPhone や iPod ）と受信機の間に人がいると、音が途切れることがあります。
● Bluetooth のバージョンは 2.1+EDR class2 のものを使用してください。

### アンプの基本の使い方

- **詳細は製品に付属の説明書を参照してください。**

**① スピーカー端子に全天候型スピーカーを、INPUT A に受信機を接続します。**

**② AC インレットに電源ケーブルを接続します。**

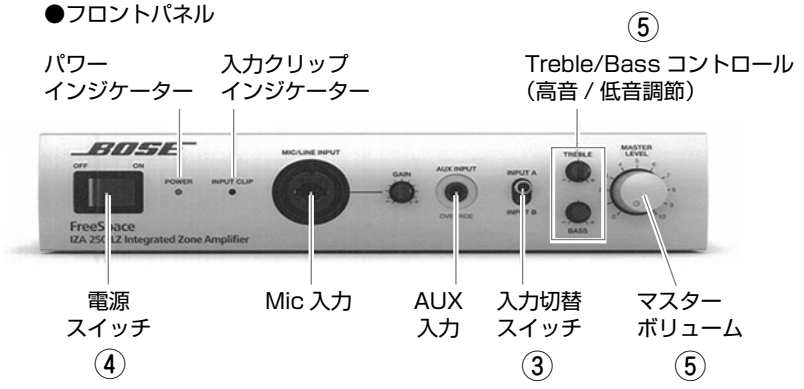
**③ 各スイッチの設定をします。**

| スイッチ | 設定 |
|---|---|
| 入力切替スイッチ | INPUT A |
| Input Gain | 12 時 |
| EQ 切替スイッチ | HPF |
| Output Gain | 12 時 |

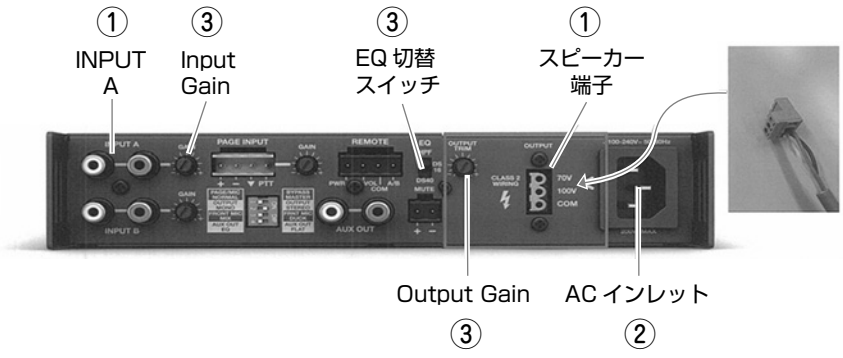
**④ 電源スイッチを ON にします。**

**⑤ マスターボリュームと Treble/Bass コントロールで、お好みの音量・音質に調節します。**

●フロントパネル




●リアパネル



# お手入れと点検

## お手入れ・点検早わかり表

| お手入れ・点検箇所 ＼ 頻度 | | 使用の都度 | ふだん |
|---|---|---|---|
| 植栽 | 芝生・樹木 | - | - |
| | 自動水やりシステム | - | - |
| | 側溝・排水口 | - | ● 泥・枯葉などの除去 |
| 床材 | タイル | - | ● 乾拭き |
| | デッキパネル | - | ● ナイロンブラシで土や泥を水洗い |
| 家具 | シンセティック素材、天然木、金属、プラスチック、FRP、陶器、天然石 | - | ● 乾拭きまたは水拭き<br>（素材によって異なります） |
| | クッション | ● 使用後、屋内に保管 | - |
| | パラソル | ● 使用前、柱や本体のネジや継ぎ目のゆるみを点検<br>● 使用後、屋内に保管 | ● 乾拭き |
| アウトドア | ジェットバス／<br>ジェットバスカバー | - | ● 浴槽は中性洗剤で拭き洗い<br>● カバーはナイロンブラシで水洗い |
| | シェード | ● 使用前、柱や本体のネジや継ぎ目のゆるみを点検<br>● 使用後、屋内に保管 | ● 乾拭き |
| | ハンモック（スタンド付き） | ● 使用前、スタンドのネジのゆるみ、ロープや生地の破れ、ねじれを点検<br>● 使用後、屋内に保管 | ● 乾拭き |
| | バーベキューコンロ | ● 使用後、コンロが冷えてから清掃し、屋内に保管 | - |
| ガーデニング | デザイン水栓／水受け<br>フリーガーデン（アルミ素材） | - | ● 乾拭き |
| オーディオ<br>ビジュアル機器 | AV 機器全般 | ● 使用後、全天候型スピーカー以外の機器・付属品は、屋内に保管 | ● 電源プラグをコンセントから抜き、柔らかい布で乾拭き |
| | スクリーン | ● 使用前、ネジや継ぎ目のゆるみを点検 | ● 乾拭き |

| | 数週間～数ヶ月ごと | 数年ごと・特別なとき | 参照 |
|---|---|---|---|
| | ● 季節に応じたお手入れ | - | 20 ～ 21、29 ページ |
| | ● 夏季は、2 週間に 1 回、正常に動作していることを確認 | ● 1 年に 1 回、5 月頃に乾電池の交換<br>● 長期間留守にするときは、正常に動作していることを確認 | ● 別冊「タイマー時間切替手順書」<br>● 製品に付属の説明書 |
| | ● 月に 1 回以上清掃 | - | 21 ページ |
| | - | - | 22、29 ページ<br>● 製品に付属の説明書 |
| | - | - | |
| | - | ● 組立品は、1 年ごとにネジやクギのゆるみを点検<br>● 天然木家具は、1 年ごとに木材保護塗料の塗替え | 24 ～ 25 ページ<br>● 製品に付属の説明書 |
| | - | - | 26 ページ<br>● 製品に付属の説明書 |
| | - | - | 26 ページ<br>● 製品に付属の説明書 |
| | ● 週に 1 回、給水口掃除<br>● 2 ヶ月に 1 回、配管洗浄 | - | 23、29 ページ<br>● 製品に付属の説明書 |
| | - | - | 26 ページ<br>● 製品に付属の説明書 |
| | - | - | 26 ページ<br>● 製品に付属の説明書 |
| | - | - | 29 ページ<br>● 製品に付属の説明書 |
| | - | - | 24 ～ 25 ページ<br>● 製品に付属の説明書 |
| | - | ● 1 年ごとにコンセントのホコリを清掃<br>● アンプは 5 年ごとに内部の清掃を販売店に依頼 | ● 製品に付属の説明書 |
| | - | - | 26 ページ<br>● 製品に付属の説明書 |

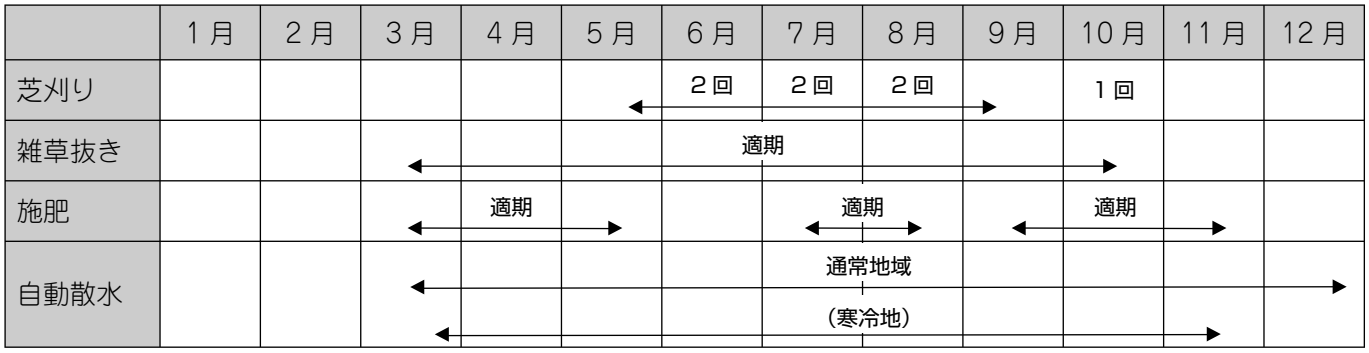
# 植栽・排水廻り

- 植栽は気候、地域、日照、風のあたりなどにより左右されます。以下に紹介するお手入れ方法は目安としてお考えください。
- 農薬や薬剤の使用については、13 ページを参照してください。

## 芝生

- 芝生は伸びすぎると枯れの原因になります。芝生の交換は費用のかかるものです。下記をよくお読みのうえ、芝刈り・水やり・枯葉取り・害虫防除などの定期的なお手入れをしてください。

### 年間のスケジュール




※気候条件などにより生育が異なりますので、芝生の状況を見ながら管理してください。
※芝生は冬季に地上部が枯れることがあります。株全体が枯れている訳ではありませんので、お手入れは続けてください。
※自動散水の季節ごとの詳しい設定は、「タイマー時間切替手順書」を参照してください。

### 芝刈り

- 芝生の成長が旺盛な 5 月末～ 9 月初旬（地域により異なります）の間は月に 2 回、秋（10 月頃）に最終の刈込みを行います。
- 刈込み作業は、芝生が乾燥しているときに行ってください。雨などで芝が濡れていると、芝刈り機の刃につき、作業が行いにくくなります。
- 刈った芝草は熊手などで必ず取り除いてください。そのままにしておくと、病気の原因になります。これは「サッチング」という重要な作業です。

### 雑草抜き

- 梅雨前の 4 月～ 5 月に重点的に行います。梅雨を過ぎると根が強力になり抜きづらくなります。

### 施　肥

- ホームセンターなどで市販の「芝生の肥料」を適量使用してください。やり過ぎ･ムラまきに注意してください。

### 水やり

- 自動水やりシステムに頼りきらず、時間があるときは手撒き散水をおすすめします。
  散水することで、葉や茎についた小さなほこりや虫を洗い流します。
  その際、併せて枯葉の除去・花がら摘みをすることで、病害虫の早期発見・予防につながり、薬剤散布の回数や量をおさえることができます。
- ご家庭内（階下）で水を使用した場合、屋上で散水する水の量が減ることがあります。水が行き渡らない場合は、手撒きによる水やりを併用してください。

## 樹木

### 剪　定

- 屋上では植物が極端に大きく成長することのないように、継続して適切な剪定･切り戻し作業を行ってください。特に、プランターの樹木は高さ 2.5 m以内を目安にしてください。

### 施肥と土づくり

- 肥料は、ホームセンターなどの市販品から、植物に合ったものを適量使用してください。
  また、やり過ぎには注意してください。
- 使用状態により土壌の量が減ることがあります。定期的に肥料や土壌などを適量追加してください。
  また、足しすぎには注意してください。

※プラスワンリビングで使用している軽量土壌は、「プラスワンリビングオンラインショップ」よりご購入いただけます。

## 側溝・排水口

### ふだんのお手入れ

**① 泥、枯葉などの詰まりを取り除きます。**

- 排水部分が詰まると、漏水や水あふれ、蚊の発生の原因となります。

# 床材

- 通常のご使用において、若干の反り、色変化、キズなどが自然に生じることがありますが、強度には影響ありません。
- 洗剤は中性洗剤を使用してください。酸性洗剤を使用すると、表面を傷める恐れがあります。

※交換用のタイル、デッキパネルは、「プラスワンリビングオンラインショップ」よりご購入いただけます。

## タイル

- 表面のこすれにより発生した粉が衣類や洗濯物に付くことがあります。その場合はすぐに拭き取ってください。

### ふだんのお手入れ

- 乾いた柔らかい布で乾拭きします。

### こんな場合は？

**ひどい汚れ**

- 水道水や中性洗剤を使用して、ナイロンブラシで土や泥を洗い落とします。

**白い粉状の汚れ（白華）**

- コンクリートやモルタルのアルカリ成分が水に溶けたものです。ワイヤーブラシなどで洗い流します。

**鉄　粉**

- そのまま放置すると黒いシミの原因となります。すぐに拭き取ってください。

## デッキパネル

- お手入れ中または歩行中の摩擦により、パネルが静電気を帯びることがあります。

### ふだんのお手入れ

**① 薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で、汚れを拭き取ります。**

- パネルの長手方向に、擦るように拭いてください。

**② 洗剤が残らないよう、水で洗い流します。**

### こんな場合は？

**マジック・油汚れ・キズ・タバコの焦げ**

**① 柔らかい布で表面の汚れを拭き取ります。**

**② サンドペーパー（# 40 ～ 60）でキズ部分をこすり、新しい層を出します。**

- パネルの長手方向に、こすってください。

**③ 表面を水で洗い流します。**

# ジェットバス

● 洗剤は中性洗剤を使用してください。酸性洗剤を使用すると、表面を傷める恐れがあります。

※交換用の給水口セット、配管洗浄剤は、「プラスワンリビングオンラインショップ」よりご購入いただけます。

## 浴槽

### ふだんのお手入れ

**① 薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で、汚れを拭き取ります。**

**② 洗剤が残らないよう、水で洗い流します。**

### こんな場合は？

**入浴剤を入れて使用したとき**

必ず、吸水配管の洗浄と浴槽のお掃除をしてください。

**① 水またはお湯を浴槽に溜め、配管洗浄剤を入れます。**

**② ジェットバスを運転し、停止後排水します。**

**③ 2 回以上すすぎます。**

**長期間使用しなかったとき**

必ず、ご使用前に配管洗浄をしてください。

## ジェットバスカバー

### ふだんのお手入れ

**① 薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で、汚れを拭き取ります。**

● カバーの長手方向に、擦るように拭いてください。

**② 洗剤が残らないよう、水で洗い流します。**

### こんな場合は？

**マジック・油汚れ・キズ・タバコの焦げ**

**① 柔らかい布で表面の汚れを拭き取ります。**

**② サンドペーパー（# 40 ～ 60）でキズ部分をこすり、新しい層を出します。**

● カバーの長手方向に、こすってください。

**③ 表面を水で洗い流します。**

# 素材別のお手入れ

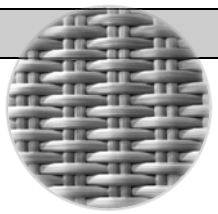
● 素材によってお手入れ方法が異なります。以下をよくお読みのうえ、お手入れしてください。

## シンセティック素材・天然木・金属・プラスチック・FRP・陶器・天然石

● 天然木製品はチーク材を使用しているため、雨や紫外線にさらされると木肌がシルバーグレーに変色することがありますが、品質には影響ありません。

### ふだんのお手入れ

| 素材 | お手入れ方法 |
|---|---|
| ● シンセティック素材<br>（ポリエチレン系ファイバー）<br>● 天然木<br>● 金属<br>● 水受け（陶器） | 柔らかい布で乾拭きします。 |
| ● プラスチック・FRP<br>● 陶器<br>● 天然石 | 柔らかい布で水拭きします。 |


シンセティック素材

### こんな場合は？

**ひどい汚れ**

| 素材 | お手入れ方法 |
|---|---|
| ● シンセティック素材<br>（ポリエチレン系ファイバー）<br>● 金属<br>● プラスチック・FRP<br>● 陶器<br>● 天然石<br>● デザイン水栓（天然木） | 飲み物や食べ物の汚れがついた場合は水拭きします。<br>汚れがさらにひどい場合は次の手順で拭き取ってください。<br>**① 中性洗剤を含ませた柔らかい布で、汚れを軽く拭き取ります。**<br>**② 柔らかい布で水拭きします。**<br>**③ 柔らかい布で乾拭きします。** |
| ● 天然木 | **① 柔らかい布で水拭きします。**<br>● 水が天然木に染み込まないよう、手早く拭いてください。<br>**② 柔らかい布で乾拭きします。** |

**水濡れ**

| 素材 | お手入れ方法 |
|---|---|
| ● 金属 | 柔らかい布で乾拭きします。 |

## メンテナンス

| 症状 | | お手入れ方法 |
|---|---|---|
| 組立品 | ネジ・クギ類のゆるみ | 定期的に確認し、ゆるんでいる場合は打ち込んだり、締め直します。 |
| 天然木 | ささくれ | やすりがけや市販の木製用パテで補修します。 |
| | 変色 | 色を保つため、１年に１回を目安に塗料の塗替えをおすすめします。<br>詳細は、下記の「木材保護塗料の塗替え」を参照してください。 |
| 金属部 | キズ・サビ | 小さなキズでも速やかに補修してください。キズが付くとそこからサビが発生します。<br>また、周囲の床や壁にサビの色が移ることがあります。<br>**① 市販のサビ取剤でサビを取り除きます。**<br>**② 市販の防錆処理塗料などで補修します。** |

### 木材保護塗料の塗替え

- 塗料の説明書にある注意事項を必ず守ってください。
- 市販の浸透性塗料を使用してください。木の通気性を損なうニスやペンキは使用できません。
  木材内部の水蒸気が発散されないため、内部が腐食する恐れがあります。

**① 製品を水洗いし、よく乾かします。**

**② ハケで塗装します。**

- 木材保護塗料には薬品が含まれているので、スプレー塗装はしないでください。

**③ 乾いた布で、塗料を拭き取ります。**

- 拭き取ると仕上がりが良くなります。ただし、ホワイト系の場合は拭き取らないでください。

# 素材別のお手入れ（つづき）

## 布（クッション・パラソル・シェード・ハンモック・スクリーン）

● 布製品は屋内で保管してください。長時間屋外に置いておくと、日光や雨水などにより劣化しやすくなります。

### ふだんのお手入れ

● 乾いた柔らかい布で乾拭きします。

### こんな場合は？

**ひどい汚れ**

| 製品 | お手入れ方法 |
|---|---|
| ● パラソル<br>● シェード<br>● スクリーン | **① 中性洗剤を含ませた柔らかい布で、汚れを軽く拭き取ります。**<br>**② 柔らかい布で水拭きします。**<br>**③ 柔らかい布で乾拭きします。** |
| ● ハンモック（コットン）<br>● クッションカバー（ポリエステル） | **① 中性洗剤で洗濯します。**<br>● 洗濯機　水温 30°以下<br>● 洗濯、脱水は弱<br>● 塩素系漂白禁止<br>● タンブル乾燥不可<br>● アイロン　ハンモック：150°以下　クッションカバー：禁止<br>● ドライクリーニング禁止<br>※ 過度の洗濯は製品の寿命を縮めますので、ご注意ください。<br>※ 色移りすることありますので、他の洗濯物と一緒に洗わないでください。 |

**水濡れ**

● 風で飛ばされないように固定し、完全に乾燥させてから収納してください。濡れた状態で収納するとカビの原因となります。

# よくあるご質問

| ご質問 | ご回答 | 説明 |
|---|---|---|
| 屋上でビニールプールを使っても大丈夫ですか？ | ● 一時的に使用することは可能ですが、ご使用後はプールをそのまま放置せず、水を抜いて保管してください。 | 水深 10cm 程度を目安にお使いいただければ問題ありません。<br>ただし、芝生の上に 1 日以上放置すると、芝生が蒸れて枯れることがあります。<br>また、タイルの上に長時間放置すると、タイルの温度上昇によりビニールプールが溶けることがあります。 |
| 芝生が枯れたときは、どうすればいいですか？ | ● 販売店にご相談ください。 | 完全に枯れてしまった芝生を復活させるには、芝生の張替えが必要です。 |
| 屋上で水が溢れて、雨漏りすることはないのですか？ | ● ドレン（排水口）が詰まっても、水溢れを防ぐ構造になっていますが、ゴミや土は、ふだんから注意して取り除くようにしてください。<br>万が一、ドレンの詰まりが原因で雨漏りが発生した場合、保証対象外となりますので、ご注意ください<br>● 土の流出が止まらない場合は、何らかの異常の可能性がありますので、すぐに販売店にご連絡ください。 | 屋上庭園はドレン（排水口）にゴミや土が多く集まりがちで、ドレンが詰まり滞水する可能性があります。<br>そのため、非常時用としてオーバーフロー管という安全装置を必ず施工しています。仮にドレンが詰まったとしても、そこで再度排水させ、水溢れを防ぎます。 |
| 夏場、床下から「ボコン」という音がします。何の音ですか？ | ● 異常ではありません。 | 夏場の温度上昇により、床下の金属防水が膨張・収縮し、音鳴りすることがありますが、防水機能には影響ありません。 |

# アフターサービス

## 防水保証の延長について

- 防水保証は標準で **10** 年保証になります。
- ご希望に応じて、防水保証期間を**さらに 10 年間延長できます**。
  防水保証期間満了の 3 ヶ月前に保証延長に関するお知らせをご連絡いたします。
  防水保証 10 年延長の料金は、別途 126,000 円（税込）です。
  （上記料金には、現地調査費と延長保証登録が含まれています。ただし、延長保証に際し補修工事が必要な場合の工事費用は含んでおりません。）

### 免　責

以下の場合は、保証の対象外とさせていただきます。

- 対象製品の瑕疵以外が起因した事故。
- お客様の故意もしくは重大な過失。
- 保証開始日に存在していなかった瑕疵に起因して生じた損害。
- 火災、落宰、爆発、航空機の落下、変乱、暴動、騒じょう、労働争議などの偶然または外来の事由。
- 土地の沈下、隆起、移動、振動、軟弱化、土砂くずれ、土砂の流出または土地造成工事の瑕疵。
- 保証住宅の虫食い、ねずみ食いもしくは保証住宅の性質による結露。
- 保証住宅の著しい不適正使用または著しく不適切な維持管理。
- 販売店が不適当であることを指摘したにもかかわらずお客様が採用させた対象製品の設計、施工方法もしくは対象商品以外を使用したことにより発生した瑕疵、または販売店以外の者が行った施工の瑕疵などの販売店以外の責に帰すべき事由。
- 保証者（販売店）に報告のなかったまたは承認しなかった保証住宅の増築、改築、補修の工事が起因して発生した事故。
- 補修作業上の手ぬかりもしくは技術の拙劣または正当な理由のない補修の遅延。

## 修理を依頼されるとき

製品に次のような異常が発生したときは、すぐにご使用を中止し、下記のお客様専用ダイヤルへご連絡ください。

- 故障や破損したとき
- 製品に強い衝撃がかかったり、ぐらつくとき
- 異常燃焼やガス漏れ・ガス臭のするとき
- 水が止まらないとき

**下記の処置の後、すぐにお客様専用ダイヤルにご連絡ください。**

- コンロ：消火する
- 水廻り設備：水道の元栓を閉める
- 電気製品：電源を切り電源プラグをコンセントから抜く

**ご連絡いただきたい内容**
**①販売店名**
**②プラン名**
**③お引き渡し日**
**④故障・異常の内容**

プラスワンリビング
**お客様専用ダイヤル**

フリーコール **0120 − 98 − 1722**

## 補修交換用品・消耗品のご案内

下記の部品・消耗品は、**「プラスワンリビングオンラインショップ」**よりご購入いただけます。

| 分類 | 品名 | 備考 |
|---|---|---|
| 植栽 | 軽量土壌 | |
| 床材 | タイル | |
| | デッキパネル | |
| ジェットバス | ジェットバス　給水口セット | |
| | ジェットバス　配管洗浄剤 | |
| バーベキューコンロ（ガス式） | BBQ コンロ用ガス缶 | 〔プラスワンリビング 2012 TYPE4 Cottage garden〕<br>※スノーピーク社製 BBQ コンロ専用です。 |

MEMO

MEMO

innovation

プラスワンリビング
**お客様専用ダイヤル** フリーコール **0120 − 98 − 1722**

**株式会社 innovation** 〒 540-0005 大阪市中央区上町 1-1-28

Copyright (C) innovation Co., Ltd. All rights reserved.

(vol.2 2013.1D)